

出展社ガイド



EXPLORER

つながる、深まる! 探革心。

TLF

TOKYO LEATHER FAIR

はじめから、これからも、ずっとエコ。

2025
5/22-23
9:00-17:00 (受付終了16:30) 9:00-16:00 (受付終了15:30)
最終日の受付時間が短縮しております

会場：都立産業貿易センター 台東館4~7F (〒111-0033 東京都台東区花川戸2-6-5)

2026 春夏コレクション
第109回 東京レザーフェア
日本最大級の皮革及び皮革関連資材トレードショー



はじめから、これからも、ずっとエコ。

生きるために動物を狩り、肉を食べた後に残った皮も捨てることなく、広く生活の道具として活用する。

私たちの祖先は、生き物たちの尊い命への感謝と、自然界と共生するための知恵から、そのように皮と付き合ってきました。

今の時代を生きる私たちに求められる、エコロジカルでサステイナブルなライフスタイル。その考え方が生まれるはるか前から、革はそれを体現している素材だったわけです。

肉を食べ、その副産物である皮も、余すことなく利用する。自然界と動物、人間、そして革の関係は、どれだけ時間が流れても、変わることはありません。

お知らせ

「浅草ものづくり工房」 入居者紹介! [6F]

台東区橋場の産業研修センター内に入居している、個性的な靴・バッグ・雑貨などの制作に励んでいるクリエイター/職人をご紹介します。



1デシコースターをプレゼント!



← このマークのあるブースにて「革製コースター」などをプレゼントします。ブースによって色・素材が異なる様々なコースターを集めてみませんか。

※1デシとは・・・10cm×10cm角の大きさで、皮革の取引単位です



会場から配信される『Instagramライブ』をお楽しみに!



毎回、好評を得ている出展社ブースからの直撃ライブ配信!
各社が誇る『いち推しの素材』について、専任のスタッフによる素材へのこだわり、そこに込められた想いや背景などを語っていただきます。
リアルタイムで観るもよし。
録画された映像を後から観るもよし。
会場に来られる人も、来れない人も、ぜひチェックしてください!



TLF公式
Instagramを
チェック! ▶▶▶

来場者アンケートのお願い

東京レザーフェアをより有意義な見本市にしていけるためにご意見をお聞かせ下さい。アンケート用紙は受付でお渡しいたします。アンケート回収箱は4Fと1Fにあります。

4Fにてご投函いただいた方には、粗品を進呈。(数に限りがあります)
ご応募いただいた方の中から、抽選でレザー製品をプレゼントいたします。

特別企画 II 2026 春夏トレンドセミナー 8F

「My head in the clouds」
 5月22日(木) / 14:00~15:30
 講師：アントネッラ・ベルタニン氏
 リネアペッレトレンドセレクション総責任者

**「コレクションシーンから予測する
2026レザーファッショントレンド」**
 5月23日(金) / 14:00~15:30
 講師：日置千弓氏 ファッションジャーナリスト

特別企画 III 第15回 革のデザインコンテスト2025作品募集！ 4F

応募期間 2025年6月1日(日)~30日(月) (当日消印有効)

15 years anniversary
**15周年記念
ゲスト審査員賞!**
 ゲスト審査員3名から
各部門1作品を選出。

今年で15周年となる『革のデザインコンテスト2025』では、特別賞として“ゲスト審査員賞”を新設いたします！
 独創性や先進性、新たな時代を予感させるアイデアを奮ってご応募ください。

詳しくは、ホームページをご覧ください。
<http://kawalove.com>

**革コン2024
優秀賞作品展示**

109回TLF会場では、革コン2024年の優秀賞作品を展示いたします。

ゲスト審査員

| | | |
|---|--|---|
|  山縣 良和 Writtenafterwards ファッションデザイナー |  萩原 輝美 ファッションディレクター |  青木 明子 AKIKO AOKI ファッションデザイナー |
|---|--|---|

クリエイティブ部門(デザイン画部門)

デザインの新しい価値基準で選ばれるクリエイティブ部門。

最優秀賞 1作品/賞金20万円 + 職人による実物製作サンプル + 液晶ペンタブレット Wacom Cintiq 16 (協賛:株式会社ワコム)

優秀賞 1作品/賞金10万円 + 職人による実物製作サンプル

入賞 8作品/TLFオリジナル革製品

ゲスト審査員賞 3作品/賞金3万円

ユース・クリエイターズ賞(高校生以下対象) 1作品
 /TLFオリジナル革製品 + ペンタブレット Wacom Intuos Medium(協賛:株式会社ワコム)

ユース・クリエイターズ賞(高校生以下対象)

【審査基準】

- ・高校生らしい瑞々しい感性はあるか
- ・想像力あふれる感性豊かなデザインか
- ・独創性やファッション性に加え新たな機能性の提案力
- ・柄や模様の審査ではなく全体の造形やディテールのデザイン性

プロダクト部門(製作部門)

二次審査通過された応募者が素材提供された革で制作をするプロダクト部門。

最優秀賞 1作品/賞金20万円 + イタリア・リネアペッレにて作品展示

優秀賞 1作品/賞金10万円 + イタリア・リネアペッレにて作品展示

入賞 8作品/TLFオリジナル革製品

ゲスト審査員賞 3作品/賞金3万円

特別企画 I 情報発信コーナー 東京レザーフェアトレンド・ラボラトリー 7F

2026年春夏に向けた、素材のトレンド提案を行うブースです。
 感性をくすぐるしなやかさと風のような軽やかさで進化した素材。さらに、そのタッチを活性化するための色彩をプレゼンテーションします。



TLFトレンドセレクション

今季のトレンドに沿って出展社の素材を集約、3つのテーマでご紹介します。見て、触れて、感じて頂く展示です。出展社のインデックスとしてもご利用下さい。※トレンドカラーや各社の提案の概要を収録した「トレンドラボラトリー・ガイド」の配布を行います。

トレンドセレクション・ガイダンス

26年春夏のトレンドセレクションのポイントを解説します。3つのトレンドテーマ及びカラーの流れ、サーフェイスの傾向等。

開催時刻：5月22日(木)11:00~11:15
 5月23日(金)11:00~11:15

「極めのいち素材」コレクション

出展各社がいち押しする“渾身の一点”を展示します。熱い提案に触れて感じて下さい。好評の人気投票も実施しています。各社への“激励の一票”にご協力下さい。

前回(108TLF)上位3社の「極めのいち素材」の展示

前回の人気投票の結果をご紹介します。人気の素材とそれを生かした製品に是非触れて下さい。

26SS TLF KEY COLOR 「風のしなやかさで進化する」
 変化、その移ろい、そして瞬きを4つの場面で堪能する!素材を活性化するインスピレーションを投影。

| | | | | | | | | | | | | | |
|---|----|----|----|----|----|----|--|----|----|----|----|----|----|
| <p>1 Kissa</p> <p>カフェ色で極めるブラウン達。 基本素材を旬のブラウンで刷新</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> </table> | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | <p>2 Matsuri</p> <p>彩雲の吉兆色で未来感に仕立てる。 スエードやマットなサーフェイス</p> <table border="1"> <tr><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr> <tr><td>10</td><td>11</td><td>12</td></tr> </table> | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 1 | 2 | 3 | | | | | | | | | | | |
| 4 | 5 | 6 | | | | | | | | | | | |
| 7 | 8 | 9 | | | | | | | | | | | |
| 10 | 11 | 12 | | | | | | | | | | | |
| <p>3 Hana-iro</p> <p>鮮やかにモダンに季節を彩る。 艶とエナメル透明感と輝き</p> <table border="1"> <tr><td>13</td><td>14</td><td>15</td></tr> <tr><td>16</td><td>17</td><td>18</td></tr> </table> | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | <p>4 Uruoi</p> <p>静寂の潤いで春色に染める。 ベーシックのフレッシュアップ!</p> <table border="1"> <tr><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>22</td><td>23</td><td>24</td></tr> </table> | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 13 | 14 | 15 | | | | | | | | | | | |
| 16 | 17 | 18 | | | | | | | | | | | |
| 19 | 20 | 21 | | | | | | | | | | | |
| 22 | 23 | 24 | | | | | | | | | | | |

リネアペッレ・セレクション 7F

リネアペッレ見本市(25年2月展)の最新マテリアルを編集展示

Lineapelle最新「トレンドブック」を販売!

2026年春夏「トレンドブック」、リネアペッレ25年2月展で発行した印刷物を販売します。

トレンドブック ¥15,000





株式会社 寿屋 「KARUI」

今、軽いのが売れてるの知ってます？ 厚み0.3~0.4mmと軽さを追求。
川西鞣してしかできないソフトさと素上げのタッチ感。是非触って、軽さと触り心地を感じてください。

昭和三十五年に前身である「寿屋商店」として創業以来、自然への感謝、お客さまへの感謝、そして働き手の社員への感謝を忘れずに、ここ大阪市浪速区に本社を構え、長い年月革に携わってきました。



この素材の特徴をお聞かせください。
名前の通り、とにかく軽さを極限まで求めた革になりました。0.3mmという極薄の革なのでもちろん柔らかさも兼ね備えているのですが、実をいうとこの薄さは漉き加工によって得られた革ではありません。革を漉いてしまうと層を削って



いきますので、もちろん革の強度自体も下がってしまいます。この革は、鞣し後に行うシエーピングという革の厚さを整える作業でここまで薄くしています。そのため、最低限の堅牢性を保ちつつ軽い革に仕上げることができました。また、今までソフト系の革で様々な素上げの革を作ってきましたが、今までの経験を生かし、さらに軽さだけを突出させた新しい商品になります。この革も同じ素上げで作られた革なので、手に吸い付くようなタッチ感と柔らかさも兼ね備えた革になります。



革であることを忘れてしまいそうなほど軽く、それでいて革の気品さをしっかりと漂わせています。

素材開発のきっかけとなった背景をお聞かせください。
バッグなどのメーカーさんと商品企画のお話をしていくときに、軽い革を作れないか？という話題がよく上がります。前回の極めのいち素材で選んでいた「ネイキッド」の開発時にも軽い革の話題になりましたので、新商品として開発しました。

製作にあたって苦労したことなどありますか？
これだけ薄いと軽さと堅牢性の比率をどのレベルに持つていくかが難しくなります。シエーピング加工で薄くしているの、ある程度の丈夫さはありますが、それでも軽さを取るに単純に堅牢性は下がります。また、その後のタイコを回す工

程でも中で革同士が擦れ合っ
て破れることもありまして、
タイコの微妙な調整なども必
要になります。

開発当初、タンナーさんがいく
つかサンプルを持ってきます
が、0.5ミリの厚さだと私が
望んでいた軽さは得られない
ので、最終的に0.3~0.4ミ
リに落ち着きました。
そもそも革の特徴ともいえる
「重さ」を無くそうとしている
ので、それを取り除くこと自体
が大変でしたね。



た。現在、またサンプル段階で
はありますが、この革を撥水加
工してダウンジャケットに使用
したり、ライダースジャケット
など衣料革としてのお話を多
数いただいております。

どのような市場がビジネス
チャンスとなりますか？
当初、開発段階の時点ではバ
ッグへの用途を考えて作りまし
たが、開発後は衣料革での用途も
あるのではないかと思います。

昨今の世界的な情勢と皮革業 界の影響はいかがでしょう？

弊社はオーナーが原皮屋とい
うこともあり、国産原皮の価
格情報がかかりやすい立場で
あるのですが、今のところ変動
はあまりありません。ですが、
鞣しの時に使われる薬品など
が高騰しているの、どうして
も市場に出る革の単価が上
がってきてしまいます。
海外の原皮を取り扱っている
企業さんは、為替の影響や輸送



同社で開発された「オリガミ」は、革の概念を覆すような特殊な素材。

費なども高騰しているの、
もつと影響を受けていると思
います。

今後の展望など、ありましたら お聞かせください。

会社の方針としても海外に目
を向けていきたいと考えてい
ます。私の主観になつてしま
うかもしれませんが、海外のマ
ーケットを見てきた中、ソフト
レザーといえばシープを使った
革が多く、牛革でこれだけの柔
らかさを目にすることはあり
ませんでした。
弊社では今まで様々なソフト
レザーを開発してきましたが、
その全てが海外でも十分通用
する商品だと思っております。
私としては、これらの商品を日
本のソフトレザーシリーズと

して、展開していきたいとい
う願望があります。

来場者の方へメッセージをお 願いします。

今回の極めのいち素材では、軽
いタンニン鞣しの革を出す予
定です。タンニン素材はクロム
に比べ、基本的には重くなつて
しまふ素材になります。
このタンニンをどれだけ軽く
することが出来るか？…ある
意味、自分への挑戦みたいなも
のですかね。(笑)
その他にも柔らかい革から、軽
い革など多岐にわたって取り
揃えておりますので、実際に
見て触って革という材質を肌
で感じていただければと思い
ます。

「こんな革はないか？」「こ
ういった革はできないか？」な
どのご相談も承っておりますの
で、来場の際は、ぜひお立ち寄
りください。



株式会社 寿屋
大阪府大阪市浪速区大國2-2-1
06-6649-2377
https://www.v-kotobukiya.co.jp





株式会社 川善商店 「SHIn (Floater Type)」

オーバーカーフを使用し、日本の感性、そして、水質、独自の鞣し、加脂技術で作られた海外には存在しないハイクオリティな逸品。
吸いつくようなタッチとキメの細かさが特徴のシボ革。

1930年に名古屋で革問屋として創業した株式会社川善商店は、妥協を許さない革づくりを実現させるため、2018年に自社工場を姫路に設立するなど自社にしか作れない世界に通用する革づくりをコンセプトに、高品質な革を提供されています。



までのタッチ感やソフト感のある革はなかなかお目にかかることはないの、ジャパネラーと言え極めのいち素材ができたと思っています。

— この素材の特徴をお聞かせください。 —

「二加脂にかし」と言っていてオイルをたくさん含ませた革になるのですが、手に吸い付くようなタッチ感とキメが細かくソフトな質感が特徴的な革になります。

使用している皮はオーバーカーフと言っていて、日本ではキツプと呼ばれているのですが、とにかく希少性を高くするために原皮にはこだわりました。その原皮を使い、日本が最も得意としているソフトレザーの製法で作られたのがこの「SHIn(シン)」になります。海外でもこの

— 素材開発のきっかけとなった背景をお聞かせください。 —

昨今の皮革業界は、世界的に見ても低迷しているのが現状です。そのような中、日本でのニーズは2極化してきていると思っており、価格が安い、か、もしくは高くても特徴や価値のある革が求められていると考えています。

「SHIn(シン)」の開発にあたり、希少性の高いオーバーカーフを使い、日本の特有の水質を生かし、ソフト革製法技術を用いたジャパネラーとなる逸品を世に広めようという思いで、この革を出展させていただきました。

きました。この技術が意外と製品メーカーさんや卸の方々に知られていないこともあり、広めたいという思いもありました。

— 製作にあたって苦労したことなどありますか？ —

正直なところ開発の苦労はそこまではないのですが、その前の知識体系を組み立てる段階が一番苦労したと言えます。

私自身、最初から皮革業界にいたわけではなく、元は広告代理店に勤めておりました。この業界に入ってきて最初に、人によって革の知識や言語にバラツキがあることに気が付きました。例えば、会社に入ったばかりのころ、産地の違う革が2枚あり「この革とこの革はどう違うのか？」と先代(現会長)に聞いた答えが返ってきたりしました。でも、それが間違いというわけではなく、確かに長年の経験者だから言える「なんとなく...」であって、私自身現在は「なんとなく」の意味が理解できません。ただ、第三者に伝える場合、いかにその曖昧さをロジカルに伝えれば良いかと考えた時、知識の統一化や言語化が必要になるので、その辺りの

知識の構築にすく時間がかかりました。様々な知見を整理し、ロジカルに話ができるようになるレベルまで、かなりの時間を要したと思います。経験を積んだ現在では「原皮のチヨイス」〜鞣し〜塗装まで、あおすれば、このような革ができる」と予想できるようになっています。ため、出来上がった革もイメージしていた通りのものが出来たと思っています。

— サステナブルについて、御社の考えをお聞かせください。 —

今、この皮革関連の企業さまざまに「革は副産物だからサステナブル」というキーワードが出て来るかと思いますが、いままでもなく、我々も「最初に訴えたい内容だと思っていますが、これは私が座長を務めさせていたたい」(「Thinking Leather Action」というプロジェクトにより、業界全体で革のサステナビリティを発信していかなければならないという危機感が共有できた結果かと思っています。私が、このプロジェクトを立ち上げたきっかけは、5年〜6年ほど前の世の中の風潮で「革のために動物を育てている、殺している」や「牛がゲップするから革

— 皮革業界として「今、何を為すべきか?」など、「意見ありますか?」 —

専門性の高いこの業界で経験豊かな人材が育っていないことが気になっています。タンナーさんをはじめ、薬品屋さんや職者と言われる方々の引退が多く、その知識や言葉がうまく後世に引き継がれていない現状に危機感を覚えています。

世界的に皮革業界は進歩している中、この日本では人材確保や、知識の伝承、教育の衰退化などが深刻な問題の一つだと言えます。その影響は川上であるタンナーさん、革屋さんだけ

— 現在、御社が取り組んでいることなどありますか? —

よく思われがちな単純な革屋問屋ではないポジションを築きたいなと思っています。本来であれば、革はもつとクリエイティブな素材だと思っています。

海外ではデザイン素材までの距離がもつと近く、体となりファッション産業が成り立っている感じがしますが、日本ではその距離が遠い、もしくは切り離されていると感じています。私たちはデザイナーや企画の方と直接話をして、要望を聞き、咀嚼する能力、提案できる体制が整っていると思っていますので、ただ革を売るだけでなく、クリエイションができる革屋を目指したいと思っています。

— 来場者の方々にメッセージをお願いします。 —

東京レザフェアでは、毎回我々はテーマをもって展示を行っています。例えば今回は、動物の違いや質感の違いを、色を同一条件にすることに、五感で感じていただけるように「Paint Back」というテーマで黒い革のみを展示しました。今回も、他とは一線を画した興味を持っていただける展示を行うつもりです。是非ブースにお立ち寄りください。また、今期(「Thinking Leather Action」)では、もつと革の本質に向き合った企画を考えています。



株式会社 川善商店
東京都墨田区両国4-27-12 1F
03-6457-8193
https://kawazen.co.jp





墨田革漉工業 株式会社 「ルーヴィード」

環境に優しいクロムフリーの革にカットングを施し、まるで高級絨毯を思わせる芸術的な素材に仕上げました。
柔らかな質感と高級感を備えた素材は、特別の美しさと独自のデザインで贅沢な空間やスタイルをつくり出すことができます。



「どのような市場がビジネスチャンスとなりますか？」
豚革というのとは異なり、靴の裏革としての用途が多かったこともあり、表舞台に立たせることができる豚革としての用途も広がりました。革のダメージ素材のような印象で、今回はバッグを製品サンプルとして作っていますが、他にも衣料革としてファッション性の高い用途として使うことができると言えます。また、ビッグスキンということもあり、地

場が一貫した生産が可能なら、ジャパンレザーとしての背景を持った価値のある商品になります。
弊社は問屋とは違って加工屋になりますので、自社で作ったものを商品として出しています。そのため、他所とは違った特殊な革を多く扱っていますし、お客さまと直接話をして、新たな加工革を作ることできます。それが弊社ならではの特徴だし強みだと思っています。
御社のオンラインによる取り組みなどありますか？
特に力を入れているというほどではありませんが、顧客としては一般ユーザーより問屋さんからの外注加工が多いので、業者向けのホームページは開設しております。そちらでは、各加工の紹介やサンプル画像を確認することができますようにしております。実際、問い合わせもありませんので、今後ともっと力を入れていきたいと考えています。例えば、転写したい画像をデジタルデータで入稿してもらってインクジェットで出力することもできるので、そういう方向にもできればいいと思います。

「皮革業界として、今、何を為すべきか？」など、ご意見ありますか？
皮革業界とは違う話にはなっていますが、イタリアにあつて日本にないものとして転写紙のフィルムの内製化ができないかなと思っています。転写紙自体は国内にもありますが、革に合うものがないので、弊社ではイタリアの方から仕入れています。
昨今の円安や関税といった影響、世界情勢による国際運賃の高騰などにより、原価高に陥つてしまふ状況をどうにかしたいといけませんね。
来場者の方々にメッセージをお願いします。
東京レザーフェアでは国内から海外まで多種多様な革が展示されています。見るだけでなく、実際に触ってスタッフの方々とお話をさせていただき、革の背景や魅力を感じていただ



墨田革漉工業 株式会社
東京都墨田区八広4-43-4
03-3613-2131
https://www.sumidakawasuki.com



「この素材の特徴をお聞かせください。」
黒のビッグスキンに箔やフィルムを貼って、まずはベースを作り、ナイフカットという弊社ならではの加工を使って仕上げた革になります。「細かいピッチ子を使い、縦横90度でカットを入れます」とこのようなタオ



色違いの「ルーヴィード」を使用して作られたセンター切り替えのトートバッグ。

ルの表面のような表情を作ることができます。
また、下地の色と表面のフィルムの組み合わせによって、様々な表情を生み出せるので、お客さまのニーズに合わせて加工することができます。
素材開発のきっかけとなった背景をお聞かせください。
実はこのナイフカットという加工は革の特性を生かした加工になりまして、合皮や布帛のような生地で加工をすることはできません。銀付き革のような層になっている革でないこのような表情にはならないので、革ならではの加工という点を踏まえ極めのいち素材に出版しました。
また、当社は加工屋になりますので、自社の技術を使って自由に作ることもできます。毎回、極めのいち素材には出版させ



ナイフで革の表面に切り込みを入れる同社ならではのナイフカット加工。

「製作にあたって苦労したことはありますか？」
フィルムを貼ったり、セットをしたりなどの手間自体は、他のナイフカット商品と変わりはないのですが、細かいピッチ幅で加工をしているので、単純に時間がかかりますね。さらにカットは一方にしか入れられないので、一方が終わると仕上げた革を90度回して再度機械に通すので、最終的に仕上がるまでには1時間以上かかります。
「出来上がった素材は想像していた通りのものでしたか？」
今までバンクラキップなど牛革での加工は何度かありますが、極めのいち素材ということ



応募者が自ら製作する部門
プロダクト部門 最優秀賞



「積み重ねるダンベル」
木下 実氏

受賞した今のお気持ちをお聞かせください。
表彰してもらったのは小学校の皆勤賞以来なので、率直に嬉しいです。(笑)
去年まで普通にサラリーマンとして、このようなコンテストに応募したのも初めてでして、モノづくり自体も高校の美術の授業以来になります。



作品についてご紹介ください。
私が浅草の台東分校「製くつ科」を卒業しているのですが、この作品を作るキツカゲがまさしくレザーフェアでした。色んな革を見ていく中で「革って重いな」という印象を持っていました。革製品は重さがポジティブに捉えられないことがないので、逆の発想として重さを付加価値にすることができないかなと思いい、この作品を作りました。
中には6ミリの芯材が入っていて、それが約70グラムになりました。総重量が3・4キロくらいです。

んですが、98パーセントは革でできていますので、革本来の重さを直に感じていただけるとかと思っています。
鉄のダンベルより暖かみのある革のダンベルで筋トレができたらいいなと思っています。(笑)
製作にあたって苦労した点を教えてください。
作り自体は芯材に革を重ねただけのシンプルなものなのですが、求めてるラインにするのがとても苦労しました。方眼紙に円の大きさを書き出して、それに合わせてカットしたら5ミリの革が60枚くらいになり、角をひたすら落としていく作業になります。
他の方で気になる作品はありましたか？
入賞された「フラワーポップアップカード」という作品が目を引きました。同じ学校の澤村さんという方で、デザインも上手いし、技術が高いので再現性も素晴らしいです。



今後の夢や目標など、ありましたら教えてください。
今まで革製品自体は、良いなとは思っていましたが、単純に「カッコいい」という軽い気持ちで使っていました。モノづくりに関わるようになって、いざ作り手側に立った時、こんなに大変な苦労をしてこの製品は作られているんだという想いを感じることができました。これからこの想いを製品にしていけたら良いなと思っています。また、今回のような今までにない革製品も作ってみたいと思っています。

優秀賞を受賞されたデザイン画は、職人によって製品化
クリエイティブ部門 最優秀賞



「kirikoスタンド」
守山 陽菜氏

受賞した今のお気持ちをお聞かせください。
まさか自分が最優秀だと思っていなかったのですが、まだ実感が湧いていないんです。他のコンテストも合わせる革コンで2回目の応募になるのですが「ちゃんと頑張ろう」と思って応募したこの革コンで最優秀賞を取れたのはすごく嬉しく思います。



作品についてご紹介ください。
私の母が切子(きりこ)がすごく好きで、昔から身近に見てきたこともあり、私自身も日本の伝統工芸品や技術に興味を持つようになり、切子とレザーを合わせたら素敵なのができるかな?と思ったのがキツカゲで、革の技法を調べていくうちにできそうだと思いデザインしました。あと何かをコレクションすることと憧れがあるので、積み木なら大人のインテリアとして集めるのも楽しいかなと思いました。

いるデザインの花瓶がすごく素敵だなと思いました。
他にも革を折り曲げて作られた「ZEQ」というバッグが、どうやって作られているのか構造なども気になって、とても興味を引きました。

高校生以下を対象としたアイデア賞
クリエイティブ部門 ユース・クリエイターズ賞
「経年劣化を楽しむ革筆筒」
東京都立工芸高等学校 定時制グラフィックアーツ科
荷川取 妃椰氏

他の方で気になる作品はありましたか？
クリエイティブ部門で最優秀賞を取られた「Kirikoスタンド」が、革に切子の模様を落とし込んでいくアイデアがすごく面白いと思いました。
今後の夢や目標など、ありましたら教えてください。
今後はデザイン系の学校に進学していくので、先ほど授賞式の時話されていた「日常的にあるけど今までなかったよね」という発想力を持つような人になって、今後の作品づくりをしていきたいと思いました。



革コンに応募しようと思ったキツカゲを教えてください。
学校全体で募集があったので、授業の一環として応募しました。

製品として出来上がったものを見て、どう思いましたか？
思ったより革と木もすごく合っているし、重心もしっかりしていて、本当にちゃんとした積み木に作られているので、とても感動しました。先ほど、これを作られた職人さんがとても苦労されたという話も聞きました。本当にありがとございます。
他の方で気になる作品はありましたか？
同じクリエイティブ部門で優秀賞を取られた「Torre Fogliare」という革の花瓶が面白いです。私の作品がまとまりのある作品だったのでも、色んな形で組み立て

今後の夢や目標など、ありましたら教えてください。
ファッション学校に通っているのですが、将来的には舞台衣装などを手掛けるのが夢なので、学生時代はこのようなコンテストにもっと応募して成績を残して経験を積みたいです。
あなたにとってのレザーの魅力なとありますか？
レザーの製品をそんなに持っていないので、そこまで肌で感じる機会はないのですが、私の母が持っているレザーアイテムで良い感じに経年変化したのを見て、自分だけのアイテムといった感じでも憧れます。

受賞した今のお気持ちをお聞かせください。
コンテスト自体初めての参加という点もあり、まさかここまで残ることができるとは思っていなかったもので、単純にとても嬉しいです。
作品についてご紹介ください。
革の魅力はどう伝えたら良いかと考えた時に「経年劣化」に着目しました。永く使えるものとして家具が良いなと思いい、革の重厚感が表現できる「革筆筒」を思いつきました。

あなたにとってのレザーの魅力なとありますか？
そんなに多くの革製品は持っていないのですが、ドクターマーチンの靴を大事に使っています。やはり革の魅力は使えば使うほど経年劣化による自分だけのアイテムになるのでも、そのあたりが好きな素材でもあります。
経年劣化を楽しむ革筆筒

皮革製造販売

7F 7 (株)川善商店 ☆

Kawazen Co.,Ltd.

住所 〒130-0026 墨田区両国4-27-12 1F
TEL/FAX 03-6457-8193/03-6457-8197
HP <https://kawazen.co.jp>
MAIL info@kawazen.co.jp
代表 川北 芳弘
担当 佐々木 誠 080-9289-6678
品目 天然皮革(牛革)
特色 名古屋本社、東京支社を持つ天然皮革卸です。1930年創業で、家具、アパレル、バッグ、靴、靴などの革をプロデュース。
注目ポイント マイクロピグメントを使用した発色と丈夫さを兼ね備えた革をご用意しております。製造卸として、多種多様なご相談も承ります。

用途別比 **靴 5%** **バッグ・かばん 30%** **その他 65%**

4F 36 (株)太閤染革 ☆

TaikohSenkaku Co.,Ltd.

住所 〒340-0002 草加市青柳1-4-19
TEL/FAX 048-933-9951/048-933-9952
HP <https://www.taikohsenkaku.com>
MAIL info@taikohsenkaku.com
代表 大橋 学
担当 中根 由貴
品目 天然皮革(爬虫類革)
特色 確かな技術と環境配慮を! 弊社は50年以上爬虫類皮革だけを鞣してきた爬虫類専門タンナーであり、国際的な皮革の環境認証である「LWG認証」取得タンナーです。爬虫類皮革を知り尽くした職人が、ご希望・時代に合わせたレザーをご提供します。
注目ポイント パイソンを中心に自社で製造した爬虫類皮革を展示。豊富な色展開、植物タンニン鞣し革、特殊加工革など様々な革をご覧ください。

用途別比 **靴・財布・小物 60%** **バッグ・かばん 30%** **その他 10%**

4F 43 (株)ニッピ・フジタ ☆

Nippi-Fujita, Incorporated

住所 〒111-0032 台東区浅草6-23-3
TEL/FAX 03-3874-4161/03-3873-2189
HP <https://nippi-fujita.com>
MAIL info@nippi-fujita.com
代表 井上 善之
担当 菊池 ななみ
品目 天然皮革(馬革、牛革、ヤギ革、羊革)
特色 国内革のほか輸入革、底革、本底製品、自動車用革、中国での製甲まで手がけています。ホーウィン、マリナム、グイディといった一流タンナーの革を品ぞろえ。
注目ポイント 定番のスモース、トレンドの加工素材からフルタンニンまで、幅広いニーズに対応いたします。

用途別比 **靴 60%** **バッグ・かばん 10%** **その他 30%**

5F 28 ミドリオートレザー(株)

Midori Auto Leather Co.,Ltd.

住所 〒150-8455 渋谷区広尾5-4-3
TEL/FAX 03-3442-2349/03-3442-2369
HP <https://www.midoriautoleather.jp>
MAIL yoshifumi_iwama@midori-alg.com
代表 松村 不二夫
担当 岩間 美文
品目 天然皮革(牛革)、人工皮革
特色 モットーは「天然素材を科学する」。自動車用革の販売高は世界3位。椅子張り用革の販売高は国内1位。製革・裁断・縫製まで一貫生産が可能で安定した品質を保証しています。
注目ポイント 循環型社会に向けたサステナブル商品のご案内。最新カラーでは癒しや自然を取り入れた心休まる新たなお色をご提案致します。

用途別比 **自動車 85%** **家具 12%** **ランドセル 他3%**

6F 12 宮内産業(株)

Miyauchi Industry Co.,Ltd.

ブランド : Alps Calf

住所 〒395-0821 飯田市松尾新井6363
TEL/FAX 0265-22-7161/0265-24-4448
HP <http://www.alps-calf.co.jp>
MAIL info@alps-calf.co.jp
代表 宮内 清彦
品目 天然皮革(牛革、馬革、鹿革)、本革皮革加工品
特色 信州の水でなめした本革Alps Calfを通じて、楽しくリッチな生活を提案しています。家具用革、自動車用革、靴用革、鞆用革、アルプスコードバンなどを御紹介致します。
注目ポイント 自社で鞣したコードバンをはじめ様々な仕上げを施した牛革、さらにSDGsへの取り組みとして鹿革も取り揃えております。

用途別比 **ランドセル他 50%** **家具 20%** **自動車 30%**

6F 13 和歌山県・和歌山県製革事業協同組合

Wakayama Tanners Association

住所 〒640-8124 和歌山市雄松町3-46
TEL/FAX 073-422-2612/073-422-2613
代表 理事長 森田 紀生
担当 田中 守成
品目 天然皮革(牛革)
特色 古くからの伝統技術に新しいノウハウを加えて、天然皮革の魅力を引き出した素晴らしい『和歌山の皮革』を提供。
注目ポイント 伝統に培われた製革技術にさらに磨きをかけて、人や環境にやさしい天然皮革の創出に日夜励んでいます。

用途別比 **靴 20%** **バッグ・かばん 80%**

5F 25 日本ソフトレザー事業協同組合 ☆

Japan Softleather Cooperative Association

住所 〒131-0031 墨田区墨田4-31-7
(株)小笠原染革所内
TEL/FAX 03-3611-6951/03-3616-6703
代表 伊藤 達雄
担当 小笠原 誉行
品目 天然皮革(牛革、ヤギ革、羊革、鹿革、カンガルー革)
特色 「やさしい、品質。」がモットー。品質の優れた本革に最高水準の技術を加え、人に優しいソフトレザーを製造しています。
注目ポイント 定番からトレンドアイテムまで、皮革の魅力を生かした、幅広くご利用いただける素材を展示しております。

用途別比 **靴 50%** **バッグ・かばん 30%** **その他 20%**

4F 40 (一社)日本タンナーズ協会

Tanners' Council of Japan

住所 〒670-0964 姫路市豊沢町129
TEL/FAX 079-282-6701/079-282-6703
HP <https://tcj.jibasan.or.jp>
MAIL tcj@jibasan.or.jp
代表 会長 中嶋 幹夫
担当 池口 寛
品目 天然皮革
特色 弊協会は全国の日本の製革業者の多くを会員に持つ団体です。弊協会の活動を知っていただきたいと思えます。

4F 37 兵庫県・兵庫県皮革産業協同組合連合会

Hyogo Pref./Hyogo Tanners Association

住所 〒670-0947 姫路市北条1-48-5
34ヤングビル6F
TEL/FAX 079-285-3872/079-285-3268
HP <http://www.hyohiren.or.jp>
MAIL office@hyohiren.or.jp
代表 会長 福本 生也
品目 天然皮革(牛革、馬革、羊、鹿、その他皮革の仕上げ製品)
特色 兵庫県は国産成牛革の約70%を産出。世界的に見ても高品質で風合い豊かな皮革の産地です。毎年会員によるレザーコンテストを実施して、さらに高度加工を目指しています。
注目ポイント 今回も会場最大のボリュームで出展いたします。ブース内の出展社ごとにエコレザー他、高度なワザで仕上げた最高の皮革を展示します。

タンナー

4F 42 埼玉県皮革産業協議会

Saitama Leather Industry Council

住所 〒340-0022 草加市瀬崎町2-3-18
大東ロマン(株)内
TEL/FAX 048-922-2211/048-922-2411
代表 伊藤 達雄
担当 島村、山崎(大東ロマン(株)) 090-3473-7938
品目 天然皮革(牛革)
特色 お客様に合った革をそろえ、ソフトで仕上げしやすい革を扱っています。
注目ポイント 定番のカーフに加え、キップ、ステアにも力を入れています。またエコで軽量の素材にもご注目ください。

用途別比 **靴 80%** **バッグ・かばん 20%**

6F 16 (株)山陽

Sanyo Co.,Ltd.

住所 〒111-0032 台東区浅草5-43-11
TEL/FAX 03-3876-2341/03-3876-2344
HP <https://sanyotan.co.jp>
MAIL info@sanyotan.co.jp
代表 戸田 健一
担当 真瀬 敦也
品目 天然皮革(牛革)
特色 牛革全般。クロム革、本ヌメ革、独自製法の白革を製造。LWG環境認定を取得。品質・環境に配慮した一貫生産体制。
注目ポイント ビット槽で鞣した本ヌメ革から環境に配慮した革、傷防止・防水など機能性に優れた革、キップ・カーフまで様々な革を展示。

用途別比 **靴 80%** **バッグ・かばん 15%** **その他 5%**

6F 19 東京製革業産地振興協議会 ☆

Tokyo District Conference of Tanning Industry

住所 〒131-0042 墨田区東墨田2-16-1
本田産業(株)内
TEL/FAX 03-3611-0205/03-3611-0213
代表 本田 桂一
担当 佐藤 元治 090-3241-0254
品目 天然皮革(豚革)
特色 東京の6組合が集まってできた協議会です。共同で展示会などを開催し、活動しています。80%の組合員が豚革を生産しています。
注目ポイント ビッグスキンは、国産原皮を使用し、多様な用途に適しています。

用途別比 **靴 70%** **バッグ・かばん 20%** **その他 10%**

皮革販売

7F 10 (株)新二幸 ☆
Shin-Niko Co.,Ltd.

住所 〒111-0025 台東区東浅草2-4-1 末崎本社ビル
TEL/FAX 03-3876-0251 / 03-3876-0295
MAIL shinniko@spn6.speednet.ne.jp
代表 久保田 康弘
担当 飯塚 敦郎
品目 天然皮革(牛革、ヤギ革、羊革、馬革)、人工皮革、雑材
特色 最先端な情報と高品質の素材の提供を心がけている。また、得意先とのコミュニケーションを取りつつ、色彩・品質管理・企画・素材とあらゆるニーズに応えるとともに、他にないオリジナリティーを目指しています。
注目ポイント ベーシックな素材と、インポート素材を取り揃えています。
用途別比 靴 85% バッグ・かばん 15%

6F 11 (株)協進エル ☆
Kyoshin Elle&Co.,Ltd.

住所 〒111-0054 台東区鳥越2-10-8
TEL/FAX 03-3863-6226 / 03-3866-5710
HP https://kyoshin-elle.com
MAIL leather@kyoshin-elle.co.jp
代表 肥沼 映介
担当 肥沼 映介 03-3863-6226
品目 天然皮革(牛革)
特色 1947年創業。皮革とレザークラフト材料を扱う。国内外のタンナーとの太いパイプがあり、お客様のニーズに合った革を販売しています。
注目ポイント トレンドを取入れた革や、風合いを生かしたオリジナル革、また一枚から販売可能な国内・海外の多品種な定番革を提案しています。
用途別比 靴 5% バッグ・かばん 70% ヘルムト 20% その他 5%

5F 33 (株)碓井 ☆
Usui&Co.,Ltd.

住所 〒111-0042 台東区寿1-17-2
TEL/FAX 03-3844-5156 / 03-3844-5207
HP http://www.usuico.com
MAIL usuico-t@tctv.ne.jp
代表 碓井 進
担当 中村 譲治
品目 天然皮革(牛革、豚革)
特色 袋物、カバン、ベルト用革が専門。革好きなスタッフも多いことから、ナチュラル感覚を得意としています。お客様のニーズにお応え出来る様に、国内外の革らしい革に力を入れ提案しております。
注目ポイント
用途別比 靴 5% バッグ・かばん 80% その他 15%

6F 17 相川商事(株) ☆
Aikawa Co.,Ltd.

住所 〒111-0033 台東区花川戸2-3-5
TEL/FAX 03-3844-8000 / 03-3844-8111
HP http://www.aikawa-shoji.co.jp
MAIL leather@aikawa-shoji.co.jp
代表 鈴木 敏明
担当 秋山 恵介
品目 天然皮革(牛革、ヤギ革、羊革)、人工皮革
特色 常により良い皮革を提供提案。国内タンナー、海外タンナーとの強固な関係を活かし、お客様のニーズに応えていきます。
注目ポイント 手作業での加工革からベーシックなスムーズまで幅広く展示しています。1枚から購入可能なイタリア、日本の革多数取り扱っています。
用途別比 靴 10% バッグ・かばん 85% その他 5%

5F 24 (株)ストック小島 ☆
Stock Kojima International,Inc.

住所 〒130-0026 墨田区両国1-17-10
TEL/FAX 03-5638-0521 / 03-5638-0524
HP http://www.stock-kojima.co.jp
代表 池上 純平
担当 村田 辰章 03-5638-0522
品目 天然皮革(牛革、豚革、馬革、山羊革、羊革)
特色 「国際的な視野に立って、事業基盤の充実を計り、新しいビジネス領域を開拓し、環境問題にも目を向け、豊かな生活文化に貢献する」という理念のもとに、皮革製品卸のバイオニアとして歩み続けている。
注目ポイント 革本来の持つ特性を生かした素材に注目
用途別比 バッグ・かばん 70% その他 30%

5F 32 (株)久保柳商店 ☆
Kuboryu Shoten Co.,Ltd.

住所 〒111-0032 台東区浅草6-22-14
TEL/FAX 03-3874-9161 / 03-3874-9163
HP http://kuboryu.com
MAIL info@kuboryu.com
代表 一條 真見
担当 高津 康次 090-1559-4621
品目 天然皮革(牛革、ヤギ革、羊革、豚革)
特色 ファッショントレンドであるカジュアル感覚の新商品の充実と、定番商品の豊富な在庫量でお客様のニーズに対応します。
注目ポイント 植物から染料を抽出し染め上げたボタニカルレザー®、奄美大島で染革した泥染めを注目してください。
用途別比 靴 50% バッグ・かばん 30% その他 20%

4F 41 (株)片岡商店 ☆
Kataoka&Co.,Ltd.

住所 〒111-0032 台東区浅草6-38-18
TEL/FAX 03-3871-1136 / 03-3871-1139
HP http://www.kataoka-leather.com
MAIL info@kataoka-leather.com
代表 片岡 孝之
品目 天然皮革(牛革、は虫類革、その他)
特色 ヘアカーフ、牛毛付き、ムートン等各種毛付き革。ワニ、トカゲ、ニシキヘビなどのハ虫類革全般。オーストラリッチ、輸入カーフ、カンガルー、ラクダ、ペッカーリーなど在庫を豊富に用意しています。
注目ポイント インポート革、ハ虫類革を中心に在庫。色、柄を豊富に取りそろえております。特に毛付革は当社の得意分野です。
用途別比 靴 40% バッグ・かばん 30% その他 30%

6F 18 (株)石井 ☆
Ishii&Co.,Ltd.

住所 〒130-0005 墨田区東駒形2-4-1
TEL/FAX 03-3622-2908 / 03-3622-2954
HP http://www.ishijapan.com
MAIL sales@ishijapan.com
代表 石井 慶太
担当 沼崎 美紀夫 070-6482-0940
品目 天然皮革(牛革、ヤギ革、羊革)、副資材(袋物用布、靴用布、綿テープ)
特色 素材感を重視した小牛・羊革を直接輸入して割愛感を追及。また、絹織物や綿製ベルトテープなど素材を中心に扱っています。
注目ポイント イタリア産の上質なカーフやコードバンを在庫商品として取り揃えました。1枚買いやサンプル用途等でもご使用いただけます。
用途別比 靴 40% バッグ・かばん 55% その他 5%

5F 27 (株)タテマツ ☆
Tatematsu Co.,Ltd.

住所 〒111-0032 台東区浅草7-3-6
TEL/FAX 03-3874-3151 / 03-3873-2970
HP https://www.asakusaleather.jp
MAIL asakusaleather@ttatematsu.co.jp
代表 立松 進
品目 天然皮革(牛革、ヤギ革、羊革、豚革)
特色 当社は、基本素材をベースに、最先端のデザインや色彩・質感を取り入れた商品を展開しています。また、浅草で最古の皮革卸商として「Asakusa Leather」ブランドを立ち上げ、BtoBからBtoCまで幅広い販路で販売を行っています。一般の方も当社ウェブサイトからご利用いただけます。
注目ポイント 京都レザー協会に加盟し、当社の皮革技術と伝統産業の融合を目指した取り組みを進めています。フェアでは、この活動の成果を広く紹介いたします。
用途別比 靴 60% バッグ・かばん 30% その他 10%

7F 6 (株)寿屋 ☆
kotobukiya Co.,Ltd.

住所 本社:〒556-0014 大阪市浪速区大国2-2-1
東京営業所:〒111-0051 台東区蔵前4-29-8
メゾンモンレーヴ1F
TEL/FAX 本社:06-6649-2377 / 06-6633-7595
東京営業所:03-5823-1705 / 03-5823-1706
HP http://www.v-kotobukiya.co.jp
MAIL seike@v-kotobukiya.co.jp
代表 上田 節子
担当 奥 弘之 080-3131-5040
品目 天然皮革(牛革、ヤギ革、羊革)
特色 国内外を問わず、オーソドックス〜トレンドまで豊富に取りそろえ。創業半世紀で培ったノウハウとセレクトには自信があります。
注目ポイント インポートは上質で高級な商品展開。国産は革らしさを追求した商品を揃えています。
用途別比 靴 30% バッグ・かばん 40% その他 30%

6F 15 吉比産業(株)東京支店 ☆
Kibi&Co.,Ltd. Tokyo Branch

住所 〒111-0025 台東区東浅草1-2-2
TEL/FAX 03-3876-0321 / 03-3876-0325
HP http://www.kibi-1882.co.jp
MAIL tus@kibi-1882.co.jp
代表 吉比 浩
担当 岩本 佳晴
品目 天然皮革(牛革、ヤギ革、羊革)
特色 天然皮革の持つ「人への優しさ」や、本革ならではの「肌触りの心地よさ」を基本に、ファッション性・機能的に優れた各種皮革素材を研究開発・提案。
注目ポイント 革らしさの追求はもちろんですが、異業種とのコラボも含め「楽しさ」「オリジナリティー」を開発提案しております。
用途別比 靴 60% バッグ・かばん 40%

5F 35 (株)イデアル ☆
Ideal Co.,Ltd.

住所 〒111-0024 台東区今戸2-9-13
TEL/FAX 03-6240-6104 / 03-6240-6108
HP http://www.ideal2008.co.jp
代表 塚本 聖也
担当 棚田 航平
品目 天然皮革(牛革、ヤギ革、羊革)
特色 バングラレザーに特化!地元タンナーの協力で国内に在庫を持ち、業界最安値を実現しています。
注目ポイント 目玉商品は、「デンシ44円」の牛革です。(新作含む)
用途別比 靴 60% バッグ・かばん 40%

底材

6F 14 大日ゴム(株) ☆

Dainichi Rubber Co.,Ltd.

住所 〒111-0032 台東区浅草7-9-5 チカオビル4F
TEL/FAX 03-3876-3774/03-3875-8192
MAIL dainichi-gomu@forest.ocn.ne.jp
代表 菅原 謙
担当 橋本 義行
品目 合成底
特色 軽量で減りにくい各種ソールを豊富に開発。卵のカラーを練りこんだ、防滑性が高いエコソールは好評。国内生産のほか、中国の合弁工場では原材料を日本から送り、リーズナブルで高品質の底も提供しています。
注目ポイント 防滑性の優れた底材や、本革風のもの、カラフルなクレープ材など、様々な底材を取り扱っています。

副資材

4F 39 (株)カネコ

Kaneko&Co.,Ltd.

住所 〒111-0032 台東区浅草4-18-1
TEL/FAX 03-3876-3381/03-3875-1252
HP http://www.shoeparts-kaneko.co.jp
MAIL tokyo.office@shoeparts-kaneko.co.jp
代表 金子 朋弘
担当 三村 雄治
品目 靴型、ヒール、中底
特色 ヒールから靴型、中底、金型まで製造する総合部品メーカーです。多様化するニーズに対応する「職人の技」と徹底した数値管理による最新の技術を駆使した企画力、また高品質な製品をお届けするための生産体制を構築しております。
注目ポイント 流行にあったヒール、靴型等を展示しております。様々な加工をしたヒール、新型モデルをベースに作成した靴も企画しております。

5F 22 (株)ミヤツグ ☆

Miyatsugu Co., Ltd.

住所 〒556-0014 大阪市浪速区大国2-5-4
TEL/FAX 06-6648-0101/06-6648-1702
HP http://www.miyatsugu.com
MAIL ryo.miyamae@miyatsugu.com
代表 宮前 健次郎
担当 宮前 亮 090-7480-8864
品目 天然皮革(牛革)
特色 「腰は低く、志は高く」をモットーに社員一同選ばれる革屋となるべく努めています。靴用、鞆用、財布用皮革を中心に国内、イタリアのクロム、ヌメ革を多彩に扱っています。
注目ポイント イタリアのヌメタンナーのItalpele社と同じブース内で共同出展します。また、ヨーロッパのスーパーブランド御用達のラグジュアリー素材を多数ご用意しています。ぜひ、ブースにお立ち寄りください。
用途別比 靴 40% バッグ・財布・かばん 50% 家具用 10%

7F 3 (株)山上商店 ☆

Yamagami Shoten Co.,Ltd.

住所 〒111-0055 台東区三筋1-6-17
TEL/FAX 03-3861-8641/03-3861-8646
代表 古家 哲代
担当 古家 英子
品目 天然皮革(牛革、ヤギ革)
特色 革本来の持ち味を生かした商品が中心。下地の選別に始まり、完成革に至るまで、手間を惜しまずかけることで自信の品質とオリジナリティーが生まれています。
注目ポイント 時代に左右されないこだわり抜いた商品群を是非ご覧下さい。粋を凝らした革が揃っています。
用途別比 革小物・バッグ 90% その他 10%

5F 31 (株)和田商会 ☆

Wada Sho-kai Co.,Ltd.

住所 〒111-0032 台東区浅草6-23-2
TEL/FAX 03-3875-2666/03-3875-2668
代表 和田 良彦
担当 長妻 一也
品目 天然皮革(牛革、ヤギ革、羊革、豚革、馬革)人工皮革
特色 1911年創業以来、信用第一に経営してまいりました。これからも誠実にお客様のご要望に応じていく姿勢を貫きます。
注目ポイント 革の持つ特性を最大限に引き出した商品開発を心掛けています。床ペロア、ピッグスキンの品ぞろえ及び常備在庫は抜群です。
用途別比 靴用 50% バッグ・かばん 30% その他 20%

4F 36 堀内貿易(株) ☆

Horiuchi Trading Co.,Ltd.

住所 〒111-0055 台東区三筋1-6-13
TEL/FAX 03-3865-9574/03-3865-9582
HP http://www.horimicals.com
MAIL sales2@horimicals.com
代表 竹原 美鶴子
担当 竹原 美鶴子 090-5202-7335
品目 天然皮革(爬虫類革、OSTRICH革)
特色 クロコダイル取扱量は世界全体の10%シェア、各種二次加工にも対応。クラインカラー社オーストリッチ革も80色以上あります。
注目ポイント 注目のレッドゾーンのバリエーション、伝統的な手法で染上げた藍染や泥染、環境に配慮した植物タンニン鞣し等、クロコダイルの可能性を無限大に。
用途別比 靴 5% バッグ・かばん 75% その他 20%

6F 14 ミツワ産業(株)

Mitsuwa Co.,Ltd.

住所 〒111-0033 台東区花川戸2-7-1
TEL/FAX 03-6758-2749/03-6758-2750
MAIL leather@mitsuwa-sangyo.jp
代表 西谷 智之
担当 林 純平
品目 天然皮革(牛革、ヤギ革、羊革)、人工皮革、雑材、合成底、中底、スタックヒール
特色 皮革が本来持つ風合いと暖かみのある素材作りを心掛けています。クロームなめし・渋なめし及びさまざまな仕上げを吟味しながら、より高いクオリティーの皮革づくりが目標。
注目ポイント 革が持つ優しさ暖かさを普通の革をいかに良く表現できるか・・・仕上がり感、発色、毛艶の鮮やかさをテーマにしました。
用途別比 靴 90% バッグ・かばん 10%

5F 30 (株)宮田 ☆

Miyata Co.,Ltd.

住所 〒111-0024 台東区今戸2-11-2
TEL/FAX 03-3875-1700/03-3873-1700
HP https://leather-miyata.jp
MAIL info@leather-miyata.jp
代表 小林 亨
担当 小林 亨
品目 天然皮革(馬革、ヤギ革、豚革)
特色 売り手よし、買い手よし、世間よしの「三方よし」の経営が基本方針。お客様・仕入れ先様と共にこれからも歩み続けて参ります。
注目ポイント 豚革・馬革・牛革のライニング素材(裏革)を得意とし、特にピッグスキン(豚革)の色目多数に在庫あり。
用途別比 靴 70% バッグ・かばん 25% その他 5%

皮革販売

5F 26 富田興業(株) ☆

Tomita Kogyo Co.,Ltd.

住所 〒111-0024 台東区今戸1-3-12トミタビル
TEL/FAX 03-3876-2771/03-3876-2774
HP http://www.tomita.co.jp
MAIL お問い合わせはHPよりお願いします。
代表 富田 常一
担当 富田 裕一
品目 天然皮革(牛革、ヤギ革、羊革、豚革、馬革、その他)
特色 国内外の数百年アイテム5,000色以上のレザーを品揃え。オンデマンドな素材をご提案します。
注目ポイント 柔らかい革の魅力を最大限に演出。質感で差を付ける展示です。
用途別比 靴 45% バッグ 15% 財布・小物 35% その他 5%

5F 34 ハシモト産業(株)

Hashimoto Industry Co.,Ltd.

住所 〒543-0075 大阪市天王寺区夕陽丘町3-21
TEL 大阪本社:06-6771-6911 東京:03-3829-4735
福岡:094-264-9515
HP http://www.ifactory.com
MAIL info@ifactory.com
代表 橋本 信一
担当 益田 尚(東京営業所)
品目 天然皮革(牛革、豚革、馬革、その他)革紐、各種革パーツ
特色 革紐はもちろんの事、牛革・馬革・豚革を中心に全1000色以上のカラーバリエーションは他に類を見ない在庫の豊富さだと自信を持っております。「お客様の必要な時に必要な量をお手元へ」がモットーです。
注目ポイント 【革紐・パーツ】自社製作の加工技術、1000色以上の【オリジナル革素材】を吟味して展示致します。物作りのトータルサポートをお任せください!
用途別比 靴 10% バッグ・かばん 40% その他 50%

7F 9 フジトウ商事(株) ☆

Fujitou Shoji Co.,Ltd.

住所 〒111-0032 台東区浅草6-21-12
TEL/FAX 03-3874-1131/03-3873-4300
HP http://www.fujitou.co.jp
代表 谷口 総
担当 飯田 千明
品目 天然皮革(牛革、豚革)
特色 牛に始まり、オーソドックスな素材からエキゾチックスキン、その他希少性の高いものに至るまで多種多様な皮革を明るくスタッフが販売させて頂きます。
注目ポイント 弊社は、厚口の革を得意としておりますが、今回はソフトでカラフルな革を多数取り揃えてみました。
用途別比 ヘルト 30% バッグ・かばん 30% 靴 20% 衣料 10% 小物 10%



刃型

7F ① (株)東京刃型
Tokyo Hagata Co.,Ltd.

住所 〒111-0032 台東区浅草6-21-12
TEL/FAX 03-3871-2411/03-3874-9035
MAIL info@tokyo-hagata.com
代表 関根 正臣
担当 栗田 尚紀 090-5193-9864
品目 刃型、彫金
特色 打抜型専門メーカー。1型から作製できます。
注目ポイント 伝統に裏付けられた技術をもとに誠意をもって対応しております。法人様、個人様も、お気軽にお立ち寄りください。

皮革製品団体

7F ② Nippon Value
Nippon Value

住所 〒111-0025 台東区東浅草2-17-1
(全日本革靴工業協同組合連合会)
TEL/FAX 03-3876-3391/03-3876-3396
HP http://www.tokyo-shoemakers.jp
MAIL info@tokyo-shoemakers.jp
代表 会長 藤原 仁
担当 事務局 高宮 幸代
特色 『MADE IN JAPAN』の革靴業界でつくる団体です。OEM生産のお手伝いができるよう、日本の靴づくりのポテンシャルを多くの方に知っていただくために出展しました。
注目ポイント 革靴OEM生産ができるメーカーをお探しの方、ご相談下さい。

7F ④ (株)村井
Murai Co.,Ltd.

ブランド：フットベットインソール/ビオシェーン (機能本底)
shoesfit.com (一般消費者向け商品)

住所 〒170-0004 豊島区北大塚2-27-4
TEL/FAX 03-3918-0181/03-3918-0191
HP/MAIL https://e-murai.jp/sotoyama@e-murai.jp
HP/MAIL https://shoesfit.com/yajima@e-murai.jp
代表 村井 隆
担当 外山 祐治
品目 副資材(インソール、アウトソール、カウンター、ボックスウエダ)、靴型、フットケア製品
特色 研究開発型の総合靴部品メーカー。「足もとから人々の健康で、快適な生活づくりに貢献する」を企業理念に、独創的なモノ創りを追求。また、一般消費者向け製品の開発にも注力し、事業の多様化に取り組んでいます。
注目ポイント 【東京レザーフェア初展示】快適な履き心地と足のトラブル解決で付加価値を高める各種インナーソールを紹介いたします。

5F ②③ ユニタス ファーイースト(株) ☆
Uniters Far East Co.,Ltd.

住所 〒671-0256 姫路市花田町高木108
TEL/FAX 079-225-5588/079-225-5577
HP/MAIL http://www.uniters.co.jp/info@uniters.co.jp
代表 中島 勇
担当 佐藤 憲幸 03-6803-0227
品目 ケア用品(レザーケア、ファブリックケア)
特色 大切な革製品をより良い状態で使用できるように、ピフォーケアを主にした手入れ剤を提供。全ての革製品のキズやリカラーなど革の風合いを優先したリペアも行います。
注目ポイント 革製品専用お手入れ剤に新メンバー登場!さらに、コバ仕上げの作業時間をグッと短縮できる最新下地剤が...!?ぜひご覧ください。

5F ②⑨ (株)大裕商事
Daiyu Corporation

住所 (仮移転先)
〒277-0872 千葉県柏市十余二313-180
TEL/FAX 04-7138-6801/04-7199-4925
HP http://daiyu.jp
代表 大丸 孝之
担当 風岡 雅仁
品目 人工皮革、合成皮革、副資材(合成繊維、本底、中敷ほか)
特色 靴の機能素材を扱う専門商社として長年培ってきた独自のノウハウを駆使し、新しい価値創造に向けた積極的なビジネスを展開しています。
注目ポイント 靴内環境の中で永遠の課題であった「ムレ」対策として、湿度を素早く吸収してコントロールする特殊な素材を提案。
用途別比 靴90% バッグ・かばん 10%

7F ⑧ (株)チカオ
Chikao Co.,Ltd.

住所 〒111-0032 台東区浅草7-9-5
TEL/FAX 03-3874-2111/03-3874-2114
HP http://www.chikao.co.jp
MAIL info05@chikao.co.jp
代表 宮崎 親夫
担当 海外営業部 宮崎 親一
広州事務所担当者 唐 +86 13829186099
廣東省東莞市厚街鎮實屯區下屯村四甲坊49號
TEL +86 0769-8556423
FAX +86 0769-85587307
品目 雑材、合成底、副資材(コンフォート素材、本底、中底)
特色 常にリスクと向き合いながら、オンリーワンカンパニーの頂点を目指します。
注目ポイント エレガンスコンフォートからモールドコンフォートまで履きごこちを求めて進化した最新の素材をご提案いたします。

4F ③⑧ (有)松本企画事務所 ☆
Matsumoto Planning Office Co.,Ltd.

住所 〒518-0617 三重県名張市美旗町中1番235-23
TEL/FAX 0595-65-1048/0595-65-1072
MAIL matsumotokikaku@kyj.biglobe.ne.jp
代表 松本 和彦
担当 松本 崇 090-5633-7950
品目 天然皮革(牛革、豚革、その他)、人工皮革、雑材
特色 牛革・豚革・雑材生地にプリント・フロッキー加工・手染め・手絞りなど付加価値の高いハンドメイド加工を行い、小ロット多品種で対応します。
注目ポイント 牛革に手書加工を主とした商品を展示させていただきます。

副資材

7F ⑤ 川村通商(株)
Kawamura&Co.,Ltd.

住所 〒111-0053 台東区浅草橋3-27-9
TEL/FAX 03-3861-4171/03-3861-4176
HP http://www.kawamura-net.co.jp
MAIL kawamura_co@kawamura-net.co.jp
代表 川村 洋三
担当 小林 照保
品目 天然皮革(牛革)、人工皮革、ファイバー、芯材、中底材、合成底、接着剤
特色 副資材から薬品、革、靴に至るまで、豊富な知識と情報力でお客様のご要望に応えます。注目の輸入革類が加わり副資材からアッパーまで、靴一足丸ごとのアイテムが世界中から集結。日本の靴作りを強力にサポートします。
注目ポイント 環境に配慮した土に還る芯材、水性糊、水性糊の機械。90%以上の石油成分をカットしたVibram社の本底。世界トップレベルの材料を揃えています。革についてはKAWAMURA LEATHERで一枚から購入できるタンニン鞣し革を展示しています。
用途別比 靴70% バッグ・かばん 30%

6F ②① (株)コロブス
The Columbus Co.,Ltd.

ブランド：レザリアン/クリスタル/オーバル/ナイト/ブーツブラック

住所 〒111-8610 台東区寿4-16-7
TEL/FAX 03-3844-7117/03-3843-1277
HP http://www.columbus.co.jp
MAIL shiage-info@columbus.co.jp
代表 高橋 晃一
担当 石田 一男
品目 仕上げ剤、中底材、天然クレープ、靴・バッグ用クリーム、靴用品
特色 小さな輝きを大切にすることがモットー。ケミカルの技術で革・合皮・ゴム素材を問わず、ファッション性及び付加価値向上のお役に立ちます。
注目ポイント 切口コバ仕上げの実演を行います。また、LABO研究員が皆様のご質問やお困りごとのご相談に対応いたします。

6F ②⑩ 仙田(株)
Textile Senda Co.,Ltd.

住所 〒111-0042 台東区寿1-1-1
TEL/FAX 03-3844-5222/03-3844-5262
HP http://www.textile-senda.com
代表 仙田 修蔵
担当 石神 奈菜
品目 副資材、生地、合成皮革、芯材
特色 「仙田へ行けば何かある」—そう期待されるよう、素材の流通、新商品の開発、トレンド情報の提供、テキスタイルのデザインなどお客様を機動的にサポートします。
注目ポイント エコ素材を中心に展示いたします。仙田の新しいエコ素材「ポストコンナイロン®」シリーズ、エコロンリップも是非ご覧ください。
用途別比 靴 10% バッグ・かばん 40% その他 50%



TLFスタッフが紹介する
こだわりのレザーアイテム!

1.5mmほどある肉厚なカーフレザーで作られた「Jil Sander(ジルスアンダー)」の袋型トートバッグは、トレンドに左右されないシンプルなデザインでありながら、その存在感はハイブランドならではの気品に満ち溢れています。
荷物の出し入れはサイドファスナーからとなっており、容量も大きさのわりにあまり入らないという機能性自体は、決して高いとは言えないが「そのめんどくささや不便さがかっこいい」と語る東野氏...その気持ちわかります。(笑)

ブランド：Jil Sander -ジルスアンダー-
こだわり：ドレープを作るため、贅沢に革を使用し、機能性よりデザインを重視している点にロマンを感じています!



東野 恵弥氏
株式会社 ミヤツグ